

平成 28 年度 地域活性化検討専門部会

取組み項目（案）について

検討事項

（1）今年度の取組みについて

- ・全体スケジュールの確認
- ・各取組みの実施内容等の確認
- ・拡充したい取組みの検討
- ・7/30（土）トマト&ブルーベリー収穫体験の報告

（2）今後の予定について

- ・竹炭シンポジウムについて
 - 8/25（木）竹材の搬入（大学用地内）
 - 9/14（水）9：00～ 準備
 - 10：00～ 一般見学受入れ

（3）その他

地-1 サインの検討・試行

計 画

概要・目的		概要 ・散策等の適切な誘導、地域の紹介、マナーアップなども含めたサインの検討・試行の取り組み ・今年度は里山アートと連携して、散策誘導を試行的に実施 目的 【散策環境の向上】来訪者が快適に散策できたり、目的地へ円滑にたどりつける環境を確保すること 【マナーアップ】ゴミのポイ捨てや農地の無断立ち入りなど注意喚起をして、来訪者のマナー向上を促すこと 【地場材の活用】黒川地域の竹や樹木などの利活用を促す。
		主 催：和光大学（制 作：和光大学生・卒業生） 協 力：地元農業者、小田急電鉄、セレスモス、黒川宮農団地管理組合（農業用倉庫） 事務局：麻生区役所 対象者：黒川地域の来訪者
実施内容	実施予定日	平成 28 年 11 月～12 月頃 ※収穫祭（11/12）前後
	実施場所	黒川駅から明治大学黒川農場への誘導 <黒川駅～セレスモス～農業用倉庫～広町緑地～明治大学黒川農場>
	周知・PR	散策マップの配布、ポスターの掲示
	内容	①総合案内サイン ・黒川駅から明治大学黒川農場までの全体マップ ②誘導サイン ・散策ルートの誘導のためのサイン ③位置サイン ・里山アートの紹介サイン
	予算等	サイン制作費
その他		-

地-2 散策マップの検討・試行

計 画

<p>概要・目的</p>	<p>概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区内の散策マップや散策ルート等のあり方を検討 ・今年度は里山アート制作と連携して、散策誘導の試行と里山アート紹介を兼ねた暫定散策マップを配布 <p>目的</p> <p>【散策環境の向上】来訪者が快適に散策できたり、目的地へ円滑にたどりつける環境を確保すること</p> <p>【マナーアップ】農地への無断立ち入りなど、注意喚起をして、来訪者のマナー向上を促すこと</p> <p>【情報発信の推進】農と環境のまちづくりのPRや各種取り組み（里山アート等）の認知促進</p>	
<p>実施体制、対象者等</p>	<p>主 催：和光大学（制 作：和光大学生・卒業生）</p> <p>協 力：地元農業者、明治大学、セレスモス、黒川営農団地管理組合（農業用倉庫）</p> <p>事務局：麻生区役所</p> <p>対象者：黒川地域の来訪者</p>	
<p>実施内容</p>	<p>実施予定日</p>	<p>平成 28 年 11 月～12 月頃</p>
	<p>実施場所</p>	<p>黒川駅から明治大学黒川農場への誘導 <黒川駅～セレスモス～農業用倉庫～広町緑地～明治大学黒川農場></p>
	<p>周知・PR</p>	<p>明治大学黒川農場、農業用倉庫前、セレスモス等で配布</p>
	<p>内容</p>	<p>・今年度は、まだ、黒川地域での推奨する散策ルート等の検討を行っていないため、設置する期間を限定し、里山アートの設置場所の紹介をするための暫定版の散策マップを配布する。</p>
<p>予算等</p>	<p>散策マップ制作費、印刷費</p>	
<p>その他</p>	<p>ルートについては、地元の意見や情報を反映したものとする。</p>	

地-3 里山景観づくりの検討・試行

計 画

概要・目的		<p>概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・黒川地域の景観向上や来訪者を楽しませるため、緑地や農地に菜の花等季節の草花を植える「里山の景観づくり」の検討・試行を行う。 <p>目的</p> <p>【散策環境の向上】来訪者が黒川の自然を楽しみながら散策できる景観を形成する。</p> <p>【認知促進】里山環境に適した花景観を創出することで、黒川の新たな魅力としてPRし、都市の中で貴重な環境が残っている現状を多くの人に伝える。</p>
実施体制、対象者等		<p>協 力：地元農業者等</p> <p>対象者：黒川地域の来訪者</p>
実施内容	実施予定日	<p>種まき：平成28年10月頃（春に開花の場合）</p> <p>開 花：平成29年3月～4月頃</p>
	実施場所	黒川海道特別緑地保全地区、ほか黒川地域
	周知・PR	—
	内容	<p>検討事項</p> <p>① 種まき</p> <p>里山の風景と調和した花の景観を形成するため、散策路沿いおよび賛同を得られた農地沿いに菜の花や蓮華等の種まきを行う。</p> <p>→種の種類、敷地所有者の賛同、ルート等</p> <p>② 開花期</p> <p>景観づくりの目的や取り組みを紹介するサインを設置する。</p> <p>→広報方法、管理方法</p>
	予算等	—
その他		—

地-4 HP 等による取り組み紹介とイベントPR

計 画

概要・目的		<p>概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農と環境のまちづくりの取り組みを積極的にPRするため、コンテンツやPR媒体の充実 ・ホームページの更新充実、収穫祭時での紹介パネルの作成、各種取り組みでのアンケートを実施 <p>目的</p> <p>【取り組みのPR・情報発信】 「農と環境を活かしたまちづくり」に関連した取り組みのPRや明治大学・川崎市 黒川地域連携協議会、各専門部会の審議内容などの情報を発信し、市民に周知する。</p> <p>【担い手づくり】 「農と環境を活かしたまちづくり」の取り組みやイベント等の参加募集、実施後の活動報告などを行い、取り組みに賛同し、活動に協力してくれる担い手づくりにつなげる。</p>
実施体制、対象者等		<p>担当：麻生区役所</p> <p>対象者：ホームページ閲覧者、収穫祭来場者</p>
実施内容	実施予定日	<p>収穫祭でのパネル展示・アンケート：平成28年11月12日（土）</p> <p>ホームページ：随時更新</p>
	実施場所	<p>パネル展示・アンケート：明治大学黒川農場</p>
	周知・PR	<p>麻生区ホームページ（インターネット）</p>
	内容	<p>①取り組みの紹介とPR 「農と環境を活かしたまちづくり」に関連した取り組みのPRや明治大学・川崎市 黒川地域連携協議会、各専門部会の審議内容などの情報を発信し、市民に周知する。</p> <p>②イベントの参加募集と活動報告 「農と環境を活かしたまちづくり」に関連したイベント等の参加募集、実施後の活動報告などを行う。</p> <p>③イベントアンケート調査 来場者に向け、農産物等研究専門部会と環境を活かしたまちづくりに関するアンケート調査を行う</p>
	予算等	<p>アンケート印刷費、パネル印刷費、アンケート回答者へのノベルティ代</p>
その他		-





地-4-1 <グリーンツーリズム>

トマト&ブルーベリー収穫体験の実施

計 画

概要・目的		概要	・20～30代モニターを募集し、トマトとブルーベリーの収穫体験と、とりたてを食べる食農体験イベントを実施
		目的	【農体験のPR】黒川産の野菜や果物のPR。参加者に農業を楽しみ、興味関心を深めてもらい、黒川や農業を身近に感じてもらうきっかけとする。 【参加者以外へのPR】報道取材やSNSによる発信により、参加者以外へも幅広い麻生区の農業についての周知を図る。 【ニーズ調査】若い世代の農業についてのニーズや活性化のための意見をまとめ、今後の取り組みの参考にする。
実施体制、対象者等		主催：麻生区役所 協力：明治大学黒川農場、セレスモス、川崎市農業振興センター農地課 対象者：川崎市在住・在学の20～30代の男女（モニターとして、当日及び後日送付のアンケートにご回答いただける方）	
実施内容	実施予定日	平成28年7月30日（土） 9：50～13：00 黒川駅南口集合	
	実施場所	・ブルーベリー収穫体験：川崎市援農ボランティア実習用ブルーベリー畑 ・トマトの収穫体験&農場見学：明治大学黒川農場 ・アンケート調査&意見交換等：明治大学黒川農場	
	周知・PR	・麻生区ホームページ内での告知 ・タウンニュース掲載 ・チラシの配布（区役所・小田急各駅、食品衛生協会による各店舗配布、地域情報誌、新聞、SNSによる発信、など）	
	内容	①収穫体験 ・ブルーベリーの収穫 ・トマト・ナス・ピーマンの収穫 ③ 明治大学黒川農場の見学 ④ アンケート調査と意見交換 ・農に対するニーズなどの意見をいただき、今後の取り組みの参考にする。	
	予算等	参加費無料、運営費（袋、パック等）	
その他		-	

実施・評価

実施概要	実施日時	平成 28 年 7 月 30 日 (土) 10:00~13:00
	実施場所	<ul style="list-style-type: none"> ・ブルーベリー収穫体験：川崎市が借りているブルーベリー畑 ・トマトの収穫体験&農場見学：明治大学黒川農場 ・アンケート調査&意見交換等：明治大学黒川農場
	参加者数	20名（申込：33名、欠席連絡有11名、連絡なし2名）
実施状況 (写真等)	<div style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid orange; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block; margin-bottom: 10px;">9:50 黒川駅南口</div> <div style="font-size: 2em; margin: 5px 0;">▼</div> <div style="border: 1px solid orange; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block; margin-bottom: 10px;">10:20 ブルーベリー畑</div> <div style="font-size: 2em; margin: 5px 0;">▼</div> <div style="border: 1px solid orange; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block; margin-bottom: 10px;"> 11:00 明治大学黒川農場到着 ・農場見学 ・トマトの収穫体験 ・アンケートの記入 ・意見交換 </div> <div style="font-size: 2em; margin: 5px 0;">▼</div> <div style="border: 1px solid orange; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block;">13:00 セレサモスにて解散</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">     </div>	
主催者や参加者の声 (主な意見、感想)	<ul style="list-style-type: none"> ・食べながら好みの味のものが収穫できてよかった。 ・久しぶりに土に触れることができ、いい機会だった。 ・黒川の農業を知る機会になった。今後、地産地消を意識していきたい。 ・農場見学が興味深く、楽しかった。 ・参加者同士の自己紹介や交流の時間があったらよかった。 	
評価と今後の進め方 等（専門部会での検討事項）		
その他	-	

地-4-2 <グリーンツーリズム> ジャガイモの収穫体験（案）

計 画（案）

概要・目的		<p>概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区民を対象に、ジャガイモの植え付けから収穫・調理までを通して体験し、農への興味・関心を深める。 <p>目的</p> <p>【農体験のPR】黒川産の野菜や果物のPR。収穫だけでなく、植え付けの段階から調理までの活動することで、参加者に農業を楽しみ、興味関心を深めてもらい、黒川や農業を身近に感じてもらうきっかけとする。</p>
実施体制、対象者等		<p>主催：麻生区役所 協力：黒川地域、セレサモス 対象者：麻生区民（主なターゲット層未定）</p>
実施内容	実施予定日（例）	<p>植 付：平成 29 年 3 月 芽かき：平成 29 年 4 月後半 草取り：平成 29 年 5 月 収穫・調理：平成 29 年 6～7 月</p>
	実施場所	黒川地域の農地（未定）
	周知・PR	<ul style="list-style-type: none"> ・麻生区ホームページ内での告知 ・チラシの配布
	内容	<p>①植付体験 ・じゃがいもの育て方の講習会 ・植付</p> <p>②わき芽かき体験 ・芽かき作業の説明と実施 ・追肥の実施</p> <p>③草取り作業 ・畑の囲い込み（支柱たて）、雑草等の草取り</p> <p>⑤ 収穫体験 ・じゃがいもの収穫体験 ・調理・試食</p>
	予算等	参加費：500 円程度
その他		<p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・作付け場所、講師の確保

地-6 炭焼き体験・シンポジウム

計 画

概要・目的		<p>概要</p> <p>・炭の今後の活用の可能性等をテーマとしたシンポジウムを、農家・大学・NPO 等と連携によって実施。</p> <p>目的</p> <p>【竹林管理と活用】家庭菜園などにも土壌改良材として利用できる竹炭にする事例を実際に見聞きし、竹林を活用しながら適正な管理を実践する仕組みづくりについて、学ぶ機会とする。</p>
実施体制、対象者等		<p>主催：明治大学、麻生区役所、NPO 法人 K-BETS NPO 法人竹もりの里</p> <p>協力：地元農業者、</p> <p>対象：地元農業者、地元住民等</p>
実施内容	実施予定日	平成 28 年 9 月 14 日（水）13：00～16：00（10：00～見学可）
	実施場所	明治大学黒川農場
	周知・PR	チラシ、ポスター等
	内容	<p>①竹炭製造のデモンストレーション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・炭化炉を使って、実際に竹炭をつくる <p>②シンポジウム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基調講演「竹炭の農業利用」 明治大学特任教授藤原氏 ・事例発表① 麻生区における里山管理の現状と課題 ・事例発表② 千葉県における竹炭づくりの取り組み ・事例発表③ 竹炭の土壌改良効果 ・事例発表④ 家庭で竹炭を使った有機野菜・花づくり
	予算等	チラシ・パンフレット印刷費
その他		<p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・竹炭製造デモンストレーション用の古竹・青竹（合計 1 トン程度）の調達。 ・当日運営人員

地-7 <地域農産物等の活用>菜の花プロジェクト

計 画

概要・目的		<p>菜の花プロジェクトの概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・菜の花プロジェクトは、「農」「地域交流」「循環型資源」を念頭にモデル的な取り組みの1つとして、菜の花を栽培し、その油の利用と、廃油の資源化によるバイオマス資源の地域循環を目指している。 ・平成27年10月に、明治大学黒川農場の協力により圃場の一部（約2a）にナタネを播種し、平成28年6月頃に種取りをして菜種油を製造した。 <p>レシピづくりの概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・菜の花プロジェクトで製造した菜種油と黒川産の農産物を活用した商品をつくり、明治大学黒川農場収穫祭で販売を目指す。 <p>菜の花プロジェクト及びレシピづくりの目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・休耕地の活用や里山景観の魅力向上のため ・地元農産物の活用した加工品開発 ・里地里山を活用して循環の仕組みを考えていくため
実施体制、対象者等		<p>主催：明治大学黒川農場、明治大学農学部食料環境政策学科本所研究室、地元農業者、地元店舗、かえるプロジェクト（市民団体）等</p> <p>協力：麻生区役所</p>
実施内容	実施予定日	平成28年11月12日（土） 収穫祭時
	実施場所	明治大学黒川農場
	周知・PR	収穫祭チラシ、市政だより、町内会回覧等
	内容	<p>① 地元店舗と協力した地元農産物を活用した商品開発 （昨年は、ほうれん草シュークリーム、チーズケーキ、全粒粉クッキー）</p> <p>② 菜の花プロジェクトのパンフレット・メッセージカードの作成</p> <p>③ 他の市民環境団体と連携した連続講座の実施 9/30、10/14、10/28、11/11、11/25（すべて10～12時（金）、麻生市民館にて。要申し込み各回30名）</p>
予算等		—
その他		

地-8 里山アート制作と展示 【里山アートサンポ】

計 画

概要・目的		<p>概要 地区内の農と里山環境を活かした里山アート展示を試行的に実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アーティストによる作品展示 ・里山アートをめぐるツアー <p>目的 【地場材の活用】黒川地域の竹等を活用した作品を制作する。 【地域の魅力向上】黒川地域の里山にアート作品を展示することで、黒川地域の景観や里山の魅力のPRにつなげる。</p>
実施体制、対象者等		主催：和光大学 制作：和光大学表現学部の学生、卒業生 協力：地元農業者、明治大学、小田急電鉄 事務局：麻生区役所
実施内容	実施予定日	<ul style="list-style-type: none"> ・作品の展示：平成28年11月12日（収穫祭）～約1週間程度 ・ツアー実施：平成28年11月12日以降
	実施場所	黒川駅から明治大学黒川農場の間
	周知・PR	<ul style="list-style-type: none"> ・麻生区役所ホームページ内での告知 ・チラシの配布 等
	内容	① 和光大学表現学部の学生・卒業生の作品 ② 里山アートをめぐる散策ツアー
	予算等	製作費
その他		<p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・作品の保全・管理（簡単なシフトが必要） ・設置場所の土地所有者の承諾